

兵庫県森林組合連合会(神戸市) バイオエネルギー-(be)材供給センター(朝来市)



兵庫県森連バイオマスエネルギー-(be)材供給センターでのbe材の集荷状況

事業紹介

森林組合は、森林所有者が協同して林業の発展をめざす協同組合です。「森林組合法」という法律に基づいて設立されており、組合員の経済的社会的地位の向上を図ることと森林の保続培養、森林生産力の増進を図ることを通じて、国民経済の発展に貢献することを目的としています。

つまり、森林組合は、森林所有者自らの相互扶助の組織であるとともに、森林造成を通じて、木材供給のほか国土保全、水資源涵養、環境保全、文化・教育・レクリエーションの場の提供など、森林を通じた人間の生活環境の保全にとって、重要な役割を持つものとして位置付けられています。

また、森林組合は、市町村・郡段階、都道府県段階、全国段階の3段階の系統組織を構成しており、本会は、都道府県段階の兵庫県森林組合連合会として、県内17の森林組合への指導、販売、購買、森林整備等の事業のほか、木質バイオマス発電用木材(be材)の集荷とチップ製造に取り組んでおります。

令和元年度から、市町が行う新たな森林管理システムや森林環境譲与税を活用した取り組みを支援するため「ひょうご森づくりサポートセンター」を設置し、様々な要請に応じて業務支援等を行います。

コメント

林業の世界では、一人前になるには少なくとも5年は必要だと言われています。

この兵庫県立森林大学校での林業専門教育2年間を修了されることにより、様々な分野で即戦力として就業し、一日でも早く一人前になれることを期待しております。

事業体の概要

事業体名：兵庫県森林組合連合会 (バイオエネルギー-(be)材供給センター)
ホームページ：<http://www.hyogomor.i.jp>
所在地：神戸市中央区北長狭通 5-5-18 (朝来市生野町真弓 373-70)
代表者：代表理事長 石堂 則本
事業内容：組合指導、販売、購買、森林整備、バイオマス発電用チップ製造等
年間売上：13億5千万円(平成30年6月末)
従業員数：役員11人 職員(嘱託含む)17人 技術員5人
主な事業地：兵庫県下全域
保有機械：グラブプラー、ロングリーチグラブプラー、ログローダー、ホイールローダー、インタル機(ハーベスタ2機、フェラーバンチャー4機、フォワーダー4機)